

# チルドレン・ミート・アート・プログラム

令和2年度 学校アウトリーチ事業 募集要項

鑑賞・創作の専門家、舞踊家、演劇俳優など  
アーティストを学校に無料で派遣し  
授業をサポートします!!



本物の文化芸術に触れる機会を提供します

主催 岡山市 ✕ 公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団



Children meet art program

# 学校アウトリーチ事業 実施までのながれ

## 1. 事業の申請・申し込み

別添、学校アウトリーチ事業実施申請書（様式1）を庁内メール便郵送、電子メール等で提出してください。

## 2. 日程調整

希望に基づいて実施日及び実施時間を調整します。



## 3. 実施決定の連絡

## 4. 内容の打ち合わせ

ワークショップの内容など具体的な打ち合わせを実施します。これには担当講師が同行することもあります。

## 5. 事業の実施・報告書の提出

事業実施後は、別添、学校アウトリーチ事業実施報告書（様式3）を庁内メール便、郵送、電子メール等で提出してください。

## I. 身体で表現！ダンスコミュニケーション

身体をほぐし、心を解放していける環境づくりから、コミュニケーションを柔軟に行い、「感じる心」「表現している空間」をキャッチ。そして相互の理解を深めていくことで、ダンスを通して「見つめ合う力」を育てていきます。教育現場での子ども同士、教員と子ども、教員同士のコミュニケーション力を発見、向上させ、身体から生まれる創造と心の持つ想像を表現するプログラムです。

### 【講師プロフィール】



清水フミヒト（舞踊家）

尚美学園大学 芸術情報学部 舞台表現学科 准教授

豊かな感受性と踊りに対する情熱を源に、長い手足から溢れ出る動きは繊細かつ大胆。軽やかに宙を舞い、時には鳥肌が立つほど鋭く突き刺す演技は、決して一つの型にはまることなく変幻自在。大きな身体から溢れ出るダイナミックな演技と少年のようなナイーブな感性で舞台上に挑んでいる。また、学校アウトリーチ事業の他、ダンス・インキュベーション・フィールド岡山講師、岡山市芸術祭「歌舞」での構成・演出等で、岡山市の芸術文化振興に取り組んでいる。

・第33回埼玉全国舞踊コンクールモダンダンス1部第1位  
橋秋子賞 埼玉県知事賞  
・第58回東京新聞主催全国舞踊コンクール現代舞踊第1部第1位  
文部科学省 東京都知事賞  
・平成20年度新進芸術家海外留学制度1年派遣研修員 (NewYork)  
オフィシャルサイト <http://www.shimizufumihito.com/>



矢萩もえみ（舞踊家）

日本女子体育大学体育学部運動科学科舞踏学専攻卒業。小学生から現在に至るまでよきこいソーラン、ジャズダンス、バレエ日本舞踊など幅広く学ぶ。現在はジャズやコンテンポラリーの舞台に立ちながら、ダンスインストラクターとして、子どもから高齢者までみんながダンスに親しめるよう地域のダンス活性化にも携わっている他岡山市芸術祭や水と緑のアートプロジェクトなど岡山市の文化事業にも多数出演している。



## II. 身体で対話しよう！演劇コミュニケーション

身体を使ったコミュニケーションゲームや発声練習・セリフ遊びから始まり、あるテーマをもとにクラスで話し合ったり、即興で合わせた物語を演劇作品にしていきます。演劇が持っている遊戯性を通じて、学校現場で必要性の高まっているコミュニケーション能力や想像力、表現力を育むとともに、チーム創作の楽しさを学ぶプログラムです。

### 【講師】一般社団法人フリンジシアターアソシエーション所属の関西演劇俳優

#### 一般社団法人フリンジシアターアソシエーションとは

2019年にフリンジシアタープロジェクトの事業を継承し、演劇と演劇ワークショップの手法を用いて演劇のもつ可能性や価値を、社会に見えるかたちで還元していくことなどを目的に設立。300席以下の小劇場を指す「フリンジシアター」ジャンルの普及・活性化、及び舞台芸術を広く生活の中に普及していくための様々な活動を行なっている。

文化庁文化芸術による子供育成総合事業～芸術家派遣事業／コミュニケーション能力向上事業～にて多数講師を派遣。

2013年合宿型演劇ワークショップ「地球を学ぶ！子ども環境劇場in京北」で京都府環境保全功労者賞受賞（フリンジシアタープロジェクト当時）

オフィシャルサイト <http://www.ftas.info/>

F. ジャパン、高杉征司、黒木陽子、大原渉平、中谷和代 他から数名



### Ⅲ. 身体で伝心！マイムコミュニケーション

ワークショップでは、パントマイムの基礎的なテクニック「壁」や「綱引き」などを楽しく体験します。言葉では伝えられない気持ちを身体と表情を使って伝え、それを受け取る力を育みます。また、子どもたちの頭の中にある「想像力」で、見えないものを見る力をつけ、表現の可能性と楽しさを学ぶプログラムです。

写真：堀川高志 (kutowans studio)

#### 【講師プロフィール】

いいむろなおき（マイム俳優・振付家・演出家）

パリ・マルセル・マルソー国際マイム学院卒業。ニデルメイエ国立音楽院コンテンポラリーダンス科最上級クラス首席卒業。関西を拠点に国内外で舞台出演、マイム指導・演出・振付等幅広く活動中。

- ・2005年 文化庁新進芸術家海外留学制度研修員
- ・2009年「第3回世界デルフィックゲーム大会」  
即興マイム部門金メダリスト
- ・2011年 兵庫県芸術奨励賞受賞

オフィシャルサイト <http://mime1166.com/>



### Ⅳ. 廃材でつながる！アートコミュニケーション

地域で集めた身近な廃材を素材にしたアート表現を体験します。廃材を使用した作品創作や大胆なアングルによる写真撮影など、様々な表現方法でアートの楽しさや可能性を学ぶとともに、子どもたちの表現力や想像力、創造力を刺激し育みます。また、周辺地域の廃材を集めることにより自分が住んでいる場所に目を向けるきっかけをつくることで、郷土への愛着を深めることも期待できるプログラムです。

#### 【講師プロフィール】

大月ヒロ子（ミュージアムエデュケーションプランナー）

武蔵野美術大学卒業

板橋区立美術館学芸員として数多くのワークショップや展覧会を企画。その後独立し、有限会社アイデア設立。九州国立博物館「あじっば」、国立歴史民族博物館「たいけんれきはく」他で、コミュニケーションを誘発する新しい学びの場のデザインに取り組む。

平成25年、倉敷市玉島の実家を改装し日本で初めてのクリエイティブユース（※）の拠点「IDEA R LAB」を開設し、全国から注目を浴びている。

（※）地域から日常的に生み出される廃材をそのまま廃棄せず、人のクリエイティビティー（創造性）を使って、これまでに見たこともないような素敵なモノに生まれ変わらせる取り組み。



### Ⅴ. みることを楽しもう！対話型鑑賞によるコミュニケーション

対話による美術鑑賞では、ひとつの正解を追求するのではなく、「よく見て」「自分で考え」「それを言葉にし」「相手の考えを聞く」というサイクルが重視されます。ワークショップでは鑑賞者同士の新たな結びつきを生み出します。作品鑑賞を楽しみながら自己肯定感やコミュニケーション能力等を育むアクティブなプログラムです。

#### 【講師プロフィール】

みるを楽しむ！アートナビ岡山

通称は「みるナビ」。2015年、美術館ボランティアの有志が中心となり、対話型鑑賞をより広く普及すべく立ち上がったNPO団体です。



## 学校アウトリーチ事業の特徴と目的

- アーティスト・専門家（舞踊家や演劇俳優など）を学校に派遣して、子どもたちを対象に体験ワークショップ等の授業を行う事業です。
- **講師料等は無料**で、原則として学校が負担する費用はありません。
- 芸術・表現活動を通して、表現力やコミュニケーション能力だけでなく、想像力、協調性、共感力等を育むことを目的としています。
- 申請書と報告書は各様式1枚だけ。煩雑な事務作業はありません。また、振り付けや台本制作などはワークショップのなかで行います。

## 開催要項

### ■ 趣旨

公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団（以下、「財団」という）は、「おかやま文化芸術振興事業」の一環として実施する「チルドレン・ミート・アート・プログラム」のなかで、「学校アウトリーチ事業」（以下、「アウトリーチ事業」という）を実施します。アウトリーチ事業は、鑑賞・創作の専門家、ダンス・演劇・マイム等の第一線で活躍する芸術家を岡山市内にある小学校または当該小学校の協力を得られる実施団体（以下、「学校等」という）へ派遣する事業です。学校派遣（アウトリーチ）により子どもたち一人ひとりの文化芸術に接する機会を促進することで、子どもたちの想像力、表現力、コミュニケーション能力等を育むことを目的としています。

### ■ 対象

学校等（対象人数は、クラス単位や学年単位など、学校等の希望と事業内容によって協議の上で決定します）

### ■ 実施期間

令和2年5月から令和3年2月

※いずれの申請期間についても、予定事業数に達した場合は募集を締め切ります。

一次募集 申請期間／令和2年2月から令和2年3月

二次募集 申請期間／令和2年5月から令和2年7月

### ■ 申込方法及び実施内容等

- (1) 各申請期間内に、学校アウトリーチ事業実施申請書（様式1）を、庁内メール、郵送、FAX、Eメール等で財団に提出してください。
- (2) 実施内容は、内面ⅠからⅤのとおり5分野です。
- (3) 2・3時間目や、3・4時間目を使用する等、原則として「2コマ」を「2日間」実施します。ただし「1コマ」や「1日」での実施例もありますのでお気軽にご相談ください。また、申請状況により「コマ数」や「日数」を調整させていただくことがあります。
- (4) 会場は、学校等の教室や体育館、多目的ルーム及び特別教室など、人数や実施内容に応じた場所を使用します。

### ■ 経費について

講師料等は主催者が負担し、原則として、学校等が負担する経費はありません。ただし、学校等の希望に基づく下記項目については、例外的に学校等が負担する経費にあたります。

- (1) 特別な会場での実施を希望する場合に発生する会場使用料や控室使用料、及び当該会場に附帯あるいは必要に応じて準備する照明、音響、舞台装置、ピアノ等設備の使用料等。
- (2) 特別に参加者を公募、または見学者を受け入れる場合、交通費等当該参加者並びに見学者に係る一切の経費。

### ■ その他

- (1) 財団は、この要項に定める書類のほか、学校等に対し、事業の決定や実施に必要な関係書類の提出を求めることがあります。
- (2) 財団は、学校等に対し、報告後であっても追跡調査を求めることがあります。

# Children meet art program

【問い合わせ・相談窓口】 令和2年4月1日より財団名称を **公益財団法人岡山文化芸術創造** に変更する予定です

公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団 チルドレン・ミート・アート・プログラム  
担当／菱川

〒700-0825 岡山市北区田町一丁目8番30号 伊達ビル3階

Tel 086-232-7811 / Fax 086-234-1205

children@okayama-sc.jp <http://okayama-sc.jp/children/> <http://okayama-sc.jp/>